

昭和大学学術業績リポジトリ登録について（全文公表）

リポジトリで全文を公表したい業績がある場合、以下の要領で図書館へ申請してください。

（例外）

- ・学内発行雑誌に掲載された論文：図書館が順次公表
- ・学位審査時の論文：大学へ提出した論文を図書館が著作権者の公表ポリシーを確認した上で公表（学術雑誌論文掲載分については「昭和大学研究者情報・業績集」へ筆頭である学位申請者が登録申請）

[申請できる業績]

「昭和大学研究者情報・業績集」へ登録を申請している業績

[申請できる人]

上記の学内著者

[研究者の申請手順]

1. A. 公表したい業績の著作権が著者にある場合
共著者全員から電子メールや書面で公表の同意を得てください。
（書面を図書館へ提出する必要はなく、公表者が保存を推奨）
- B. 公表したい業績の著作権が著者でない場合
業績の版が、著作権者の公表ポリシーと一致しない場合は公表ができません。
以下のサイトまたは出版社のホームページ等で確認してください。
確認方法 国内 SCPJ(学協会著作権ポリシーデータベース)
海外 SHERPA/RoMEO

※A、Bの判別がつかない場合、出版社に確認するか、図書館にご相談ください。

2. A、Bともに、以下を提出してください。

必要な提出物

1. 「全文公表許諾・確認書」：記入説明はこちら
2. 「全文 pdf ファイル」

※pdf ファイルを作成する場合は、長期的な保存とアクセシビリティの観点から PDF/A 形式(オプション機能で指定可)で保存することを推奨します。

提出方法

電子メール添付 宛先：リポジトリ係 rep@lib.showa-u.ac.jp

件名：リポジトリ申請

※頻繁に使用するメールアドレスからお送りください。

※全文ファイルの容量が大きい場合、ファイルを分割するか、USB や CD-ROM などの媒体を図書館にお持ちください（学内 LAN 環境では 25Mbyte が送信の上限）。
また紙媒体のみの場合は、図書館にご相談ください。

[図書館の登録手順]

1. 提出された「全文公表許諾・確認書」と、公表を希望する全文についての著作権者の公表ポリシーを確認します。
2. pdf ファイルを OCR 処理してテキスト検索に対応できるようにします。
※ 上記の過程でご連絡する場合があります。
3. 全文を公表する場合に必要な項目に全文 pdf を添付して公表します。
4. 公表後、研究者へ電子メールでお知らせします。

[リポジトリ登録のメリット]

教育研究成果・活動をリポジトリに登録することで国内外に情報が発信され、研究成果の可視性の向上やインパクトを高めること(引用率の向上)が期待できます。